



# こんにちは 東郷まさあきです

**日本共産党**

ご意見・ご要望をお寄せください

野洲市比江864 (☎589-4158)

2017年12月3日 No.70

## 市民病院建設へ引き続きがんばります

野洲駅前での整備の是非を問う住民投票

**投票率48.52%で不成立でした**

11月26日に投票された、「野洲駅南口に市民病院を整備することについての是非を問う」住民投票は、投票率が48.52%となり、成立要件の50%に達せず不成立となりました。2万73人も市民が投票されたにも関わらず開票されないことは残念です。

今回の住民投票は改選前の9月定例会市議会で、市民病院の建設に反対する会派や議員から「議員発議」されたもので、市民から発議されたものではありませんでした。

もともと市民の多数の願いは早期建設でした。ところが市議会では反対する会派と議員が6度にわたり関連予算を否決していました。このために、この1年余、「早期建設を願う市民」と「建設反対議員が多数の市議会」と「ねじれ」を起していたもので、当初から「なぜ住民投票なの？」などと市民から意見が出ていました。

選挙期間中、市内の多くの団体や個人が早期建設を願う、かつてない運動を展開され「心を一つにした運動が行われました。共産党市議団も賛成の会派(新誠会・みらい野洲)と「ネットワーク」を結成し、広く市民とともに運動をしました。

また、市民から、「なぜ反対されているのかわからない。野洲市に病院は必要です」「循環バスで月2回野洲病院に通院します。駅前でお願います」「なくなったらどこに行ったらいいんですか」「娘が病気がち。身近なところに病院をお願いします」など、早期建設へ多くの切実な願いが寄せられました。

選挙期間中に多くの市民のみなさんからお寄せいただきました「意見を生かし、市議会で一層の議論を進め、野洲駅南口市有地での市民病院の早期建設へ力を尽くします。」

定例会市議会  
29日から開会

## 高い国保税一人1万円の引き下げを！

11月定例会市議会は、12月7日と8日に一般質問が行われます。私は国民健康保険税の引き下げを求めます

### 加入者の約半数は所得200万円以下。47%が軽減世帯

国民健康保険は低所得者層が多く加入しています。国保税負担は支払い限度を超えています。加入者の約半数が所得200万円以下。加入世帯の47%は軽減世帯です。その一方で国保税が「余った」と言って別に「貯め込み」しているんです。一人1万円の引き下げは可能です。

- ◆国保加入者数1万310人中、4656人が所得200万円以下
- ◆国保加入世帯6496世帯中、3097世帯が軽減を受けている
- ◆国民健康保険会計で、2億9752万円も基金として貯め込んでいる

### 11月定例会市議会(11月29日~12月22日)

- 12月7~11日 議案質疑、一般質問
- 12月12~14日 予算委員会分科会
- 12月22日 本会議(討論・採決)

定例会市議会でのご意見・ご要望をお寄せください。合わせて日本共産党野洲市議団として、毎年野洲市予算に対する要望を市長に提出しています。これについても、みなさんのご要望をお聞かせください。

東郷正明(☎589-4158)